

5/18

## 三世代交流もち米作り体験

### ～田植え編～

速川小学校の校田で毎年恒例の三世代交流もち米作り体験の田植えが行われ、児童 28 人とその保護者や地元住民らが晴天の下、汗を流しました。

来年から西部中学校、明和小学校、久目小学校と統合する速川小学校で行われた最後の田植え。今回は、3 種類の品種を組み合わせ絵文字アートとなるように工夫を施しました。秋には、3 色の稲穂で「あるメッセージ」が浮かび上がります。

5 年生・6 年生は慣れた手つきで、1 年生～4 年生は初めての田植え体験に緊張しながらも地元の方のサポートを受け、秋の実りに期待を込め、丁寧に苗を植えました。



5/19

## 「美味しい！楽しい！」が勢ぞろい

### うみのアパルトマルシェ

第 3 日曜日に氷見市中央町商店街で開催されているコーヒーやパン、クラフト雑貨など、お店自慢の個性的な商品が並ぶ「うみのアパルトマルシェ」。市内外の多くの家族連れが訪れ、子どもから大人まで食事や買い物を楽しみました。

今回は 7 月 21 日(日)、北陸初となる「スマホ決済限定」のマルシェを開催！買い物の支払いは「Origami Pay」の QR コードを読み込むだけ。今話題のキャッシュレスで買い物を体験してみませんか？

皆様のご来場をお待ちしております。

※詳しくは、広報ひみ 7 月号 10 ページ「夏のイベント情報」または商工観光課(☎74-8105)までお問い合わせください。



5/19

## 市内の絶景を見ながら、健康に！

### ノルディック・ウオーキング教室

2 本のポールを使って歩く「ノルディック・ウオーキング教室」が開催され、市内 22 人の参加者がふれあいの森大芝生広場から十二町瀧水郷公園までの道のりを歩きながら雄大な景色を楽しみました。

十二町瀧水郷公園では、教育総務課小谷課長補佐による大伴家持や万葉歌碑の説明が行われ、参加者は令和で盛り上がりを見せる万葉集ゆかりの「ふるさと氷見」の歴史や文化について理解を深めました。

ポールを使って歩くため、身体への負担も少なく、気軽に健康づくりに取り組めるというノルディック・ウオーキング。次回は 8 月 25 日(日)、雨晴方面を探索するコースを開催！市内のさまざまな景色を楽しみながら皆さんも運動してみませんか？



5/19

## ありがとう！の気持ちを込めて 明和小学校大運動会 明和校区区民体育大会

来春の統合により新しく「西の杜学園」に生まれ変わる明和小学校で行われた地元住民との最後の合同運動会。一人ひとりが感謝の気持ちと思い出を胸に刻みました。

今回の運動会を思い出に残るものにし



ようと学校と地元住民が協力し、全員が参加できる特別なプログラムを用意。「ありがとう」と声を掛け合いながら「結ぼう！地域のきずな ありがとう明和小学校」のメッセージをみんなで作り上げました。

また、児童らの合奏に続き、参加者全員で慣れ親しんだ校歌も合唱し、約300人の笑顔がグラウンドいっぱいに広がりました。



5/28

## 夏の日差しをさえぎる 緑のカーテン設置

「緑のカーテン」を作ろうと、地域子育てセンターの利用者24人がリュウキュウアサガオの苗植えを体験しました。

市内の施設を緑のカーテンで彩ることを目的に、氷見市保健衛生協会(会長 放生 寛治氏)と海浜植物園が連携して実施する「グリーンカーテンプロジェクト」として毎年行っています。

当日は、海浜植物園の関谷さんからリュウキュウアサガオと苗の植え方について説明を受け、子どもたちは丁寧に「大きくなあれ」と土をかぶせました。

室内の温度を下げ、省エネ効果が期待される緑のカーテン。地域子育てセンター入口の他に、市内の保育園や認定こども園などにも設置され、7月下旬から10月ごろまで大きく色鮮やかな花が楽しめます。



5/29

## おいしい食肉・加工について学ぶ 名城大学農学部出前講座

市と連携協定を結んでいる名城大学農学部と氷見高校の連携授業が行われ、林 利哉教授の「お肉は元々筋肉だった!? ハム・ソーセージが固まる仕組み」と題した講義を農業科学科の3年生18人が受講しました。生徒は、食肉の栄養成分や柔らかい肉と硬い肉の違いを学んだ後、ハムやソーセージなどの加工肉には、肉を固めるために食塩などの「塩分」が必要不可欠であることや、安全でおいしくするために「加熱の温度」が重要であることなどを真剣な眼差しで聴いていました。

今後、食品製造専攻の6人は、イノシシ肉を軟らかくするためにベーコンへ加工し、昨年度の3年生が開発したイノシシ肉のカレー「<sup>ごくみちよ</sup>極味 猪～氷見カレー」を参考に、新しいカレーの試作に取り組みます。

生徒は「今日学んだ食肉加工のキーワードを参考に、イノシシ肉を加工し、まずはおいしいベーコンを作りたい」と語ってくれました。



5/30

## 子どもたちの安全・安心を守るため 不審者対策緊急点検

5月28日に川崎市で発生した殺傷事件を受け、市では小中学校や保育園・認定こども園の不審者対策に関する緊急点検を実施しました。

30日には窪小学校で、上校長と環境防犯課辻森主査が小学校の施設がきちんと防犯対策されているかどうかを11項目のチェックリストを使って一緒に点検しました。

上校長は「登下校時は学校だけの目では足りず、保護者や地域など見守る方のサポートが必要不可欠。今後も学校・地域・市が協力をし、子どもたちが安全に暮らしていけるようなまちづくりに取り組みたい」と語りました。



美しい氷見の“海”を守ろう！

## 氷見クリーン大作戦

環境をよくする会が主催する氷見クリーン大作戦が海浜植物園周辺で行われました。

市内外の企業や団体・ボランティアの皆さんが夏の観光シーズンを前に氷見の景観や生態系を守ることを目的に、毎年行われています。

朝早くから大勢の人が集まり、自分たちの生活が環境に与える影響を感じながらゴミ袋がいっぱいになるまでペットボトルや空き缶などの生活ごみを拾い集めました。

また、今年は「世界で最も美しい湾クラブ」の世界総会が富山県で開催されることを記念して、清掃開始前に参加者全員が手をつないで「ブラボー。富山湾ありがとう！」と日頃の感謝の気持ちを伝えました。

